

平成26年度 決算報告書

国立大学法人山形大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,681	12,571	890	(注1)
うち復興特別会計	59	59	-	
施設整備費補助金	4,359	6,364	2,005	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
補助金等収入	794	2,980	2,186	(注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	63	63	-	
自己収入	22,140	23,272	1,133	
授業料、入学料及び検定料収入	4,988	4,964	△ 23	
附属病院収入	16,869	17,754	885	(注4)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	283	553	271	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,489	4,241	1,752	(注6)
引当金取崩	17	6	△ 11	
長期借入金収入	1,821	1,821	-	
貸付回収金	-	6	6	
目的積立金取崩	28	28	-	
計	43,392	51,354	7,961	
支出			-	
業務費	32,360	34,665	2,304	(注7)
教育研究経費	14,897	16,045	1,148	
診療経費	17,463	18,619	1,156	
施設整備費	6,243	8,248	2,005	(注8)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	794	2,980	2,186	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,489	3,292	803	(注10)
貸付金	-	4	4	
長期借入金償還金	1,506	1,501	△ 4	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	-	-	
計	43,392	50,691	7,299	
収入-支出	-	662	662	

※ 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、特別経費等に係る運営費交付金債務の繰越額により、予算額に比して決算額が 890 百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、計画の段階で予定していなかった受入等があったため、予算額に比して決算額が 2,005百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、計画の段階で予定していなかった受入等があったため、予算額に比して決算額が2,186百万円多額となっています。
- (注4) 附属病院収入については、外来患者、入院患者及び手術件数の増等により予算額に比して決算額が 885百万円多額となっています。
- (注5) 雑収入については、財産貸付料収入の増及び消費税の還付等により、予算額に比して決算額が 271百万円多額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたこと等により、予算額に比して決算額が1,752百万円多額となっています。
- (注7) 業務費については、附属病院収入の増加及び(注1)に示した理由等により、予算額に比して決算額が 2,304 百万円多額となっています。
- (注8) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算額に対して決算額が 2,005百万円多額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算額に比して決算額が 2,186百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が 803百万円多額となっています。